

広報

ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場秘書課編集
 電話 (01885)②代 2100番
 印刷所 湖東印刷所
 電話 (01885) ② 2430番
 一部 5円 郵便番号 018-17
 毎月 1日・15日発行



記念碑「奉仕の灯」の除幕風景

おあげします
写真を欲しい方には

奉仕の灯を高く掲げて

自らの意志で行動

当日、アクトは、五分科会に分れて「アクト」としての奉仕とは「」をテーマに意見の交換が行われた。その内容をかいづまんでみると、わが国で奉仕といえば敬遠される傾向が強く、しかも物品、金錢をもつて相手に与えることにウェイトをおきがちであるが、そうではないといふことであった。

奉仕活動は、人の顔色をうかがったり、みてくれるためにするものではなく、自らの精神に湧きでる隣人愛から出た行動が定着してこそ真の意味があるとしていた。

全体講評をした斎藤(地区ロータリアクト委員会委員長)氏は、この町を、すばらしい田園都市と評価し、ホスト役をつとめた町内のアクトの活躍を称えて、大会の幕を閉じた。

奉仕の尊さをお互いに認識し、その灯を高く掲げ、ささやかな活動が隣人から地域に、地域から国家に、世界的な規模でその輪が限りない広がりを見せ、平和の礎となつてほしい。

大会は記念の除幕で始まる

四月十二日、十三日にわたって国際ロータリーロータリアクト年次大会が、町民センターを主会場に行われた。

参加者は、秋田、青森両県のアクトが主体で、その外、海外から県内に留学している交換学生など二百名の出席であった。

十二日は、午後一時から雀館運動公園の古代井戸前に設けられた記念碑「奉仕の灯」の除幕式を行ったあと、公開行事として、前知事、秋田経済大学理事長小畠勇二郎氏の記念講演があった。

公開行事だけに、ロータリー関係者以外の、生涯教育奨励員、若妻会員など相当数の聴講者が姿をみせていた。

他人との理解と協力を強める

ロータリアクトについて、大会プログラムに次のような紹介があった。「一九六〇年代の結果としての一九七〇年代は、行動すべき大切な第二の年代です。知識を得変化をもたらし、その完成させるべき時代であります。それは新しい友を理解するために努力し、長年にわたる無関心がもたらした世代間の断層を取り除く時代であります。この理解増進のために活動し、他の人々との協力を強める道が、ロータリアクトであります」と、ドイツの神学者ボール・ティリッヒの言葉を借りて説明している。

議長に荒川氏再選される

副議長伊藤勇蔵氏満場一致で

四月七日、町議会議員改選後始めての臨時会が開かれた。臨時議長に伊藤勇蔵議員を選出して、議員提出議案による正副議長など人事案件が主なものであったが、各会派の思惑から開会、休憩、再開が繰り返されたあと、議長は投票選挙となり、その結果、荒川豊治十二票、小熊金之助十一票とその差わずか一票というきわどいものであった。

副議長の選出にあたっても、極めてスムーズを欠いた運びであったが、結果的に各会派の話し合いがついたために、満場一致で伊藤勇蔵議員を推した。

そのあと、各常任委員を決め、委員長、副委員長の互選、その他各委員を決定して終ったのは午後十時二十五分であった。

新議長、副議長ならびに委員会等の構成は次のとおりである。

公 告

五城目都市計画公園の変更に係る案の縦覧について
五城目町都市計画公園（雀館公園）の区域変更に係る案の縦覧を次により行ないます

記

期 日
昭和五十五年五月一日から
昭和五十五年五月十四日まで

場 所
五城目町役場企画部



▽副議長 伊藤勇蔵 町議二期目



▽議長 荒川 豊治 町議六期目
経歴 文教社会常任委員長、総務常任委員長、決算特別委員会委員長、議会運営委員会委員長
副議長、議長一期。六十四歳。

委 員	加藤 基 佐々木 吉三郎 斎藤 明郎
委 員	加藤 基 佐々木 吉三郎 斎藤 明郎
委 員	加藤 基 佐々木 吉三郎 斎藤 明郎
委 員	加藤 基 佐々木 吉三郎 斎藤 明郎
委 員	加藤 基 佐々木 吉三郎 斎藤 明郎



主婦のパート収入に税金

以下であれば、配偶者控除を受けることができます。
また、主婦のパート収入がもつて多くなりますと、夫の所得からかかるのは、どんな所得控除が受けられるかによって違います。

通常、パートの年収が七十九万円（月平均六万五千八百円）を超えると、所得税がかかることになります。パートの年収と税金の関係は次のようになります。

	パートの収入金額		
	70万円以下	70万円を超える 79万円以下	79万円を超える
配偶者控除の適用	受けられる	受けられない	受けられない
パート収入の所得	かからない	かからない	かかる

新 役 員 決 約

五城目町火災予防組合
五城目町火災予防組合連合会では定期総会を開き、五十四年度事業、決算報告のあと、五十五年度事業計画と予算案を審議し、いずれも原案どおり可決した。

五十五年度事業計画の主なものは春、秋の無火災運動の推進、家庭婦人に対する消防訓練、防火キャラバン、防火研修会、防火映画会、中学生による防火弁論大会などである。また予算面では、町から補助金十一万円のほか、本年度から新たに各家庭より負担金として一戸二十円ずつ徴収することになり、各

組合長が組合毎にまとめ事務局に納入することになった。

さらに任期満了による役員改選では、昭四十一年以来組合長を務めた北嶋諒一氏が後進に道を開き次のように選任された。

では、昭四十一年以来組合長を務めた北嶋諒一氏が後進に道を開き次のように選任された。

ささらに任期満了による役員改選では、昭四十一年以来組合長を務めた北嶋諒一氏が後進に道を開き次のように選任された。

最近、パートタイムで働く主婦が多くなっていますが、パートによる年収が一定額を超えると、夫の所得から配偶者控除が受けられなくなったり、主婦自身に税金がかかりります。

所得税は、年間所得の合計額から配偶者控除、扶養控除、基礎控除などの所得控除を差し引き、その残額に税率をかけて計算します。

配偶者控除は、通常、夫が妻を扶養している場合に受けることができますが、妻に一定額を超える所得があるときは、受けられません。この一定額は所得の種類によつて違いますが、主婦の所得がパート収入だけの場合には、年収七十万円（月平均約五万八千三百円）

Smokin' Clean
吸いがらは必ず消しとから灰皿に



ちょっとした心づかいいもんのうち



「山火事は緑の敵」作文を朗読する猿田みどりさん

植樹祭に一百人参加

作文発表などで盛り上がる

阿仁又国有林二〇アールに植樹
四月二十一日、五城目町、五城
目営林署、五城目森林組合共催に
よる植樹祭および林野火災防止懇
談会が行われた。

植樹祭の会場は、馬場目字阿仁
又国有林（二十五林班）二〇アーラ
で、二百人の参加者により七百
本の杉苗が植えられた。

開会式の席上加賀谷町長は、樹
木が発散するテルペニン物質（芳香
性炭化水素）が人体の健康に与え
る効用を説かれた。

また、能勢県林務部長は、最近

国民生活の基盤である米や、再生
産のできる唯一の資源である木材
に対する考え方について。
このあと、植樹祭記念行事の一
つとして募集していた、作文の入
選者による朗誦発表が行われたが
参加者からさかんな拍手がおこら
れていた。

※作文の入選者
猿田みどり（五一中二年）
小林 悅子（富中二年）
斎藤そのみ（五一中一年）

○年後には、百歳当たり七四〇立方
メートルの生産石数が期待されている。
阿仁又国有林の面積は六〇〇ヘクタ
ーで、昨年伐採した杉は、明治四十
年に植栽されたものである。

このたび植えられた杉苗も、六
年で、昨年伐採した杉は、明治四十
年に植栽されたものである。

六営林署作業者に対する指導
七林野バトロールの強化と入山者
に対する指導

植樹祭記念入賞作文

五城目第一中学校

一年 斎藤 そのみ



私たちの住む五城目町のシンボルカラーリーは若草色である。スズ虫の北限地として有名な森山。小鳥がさえずる野鳥の森。花見客でにぎわう、すづめ館公園。それに、忘れてはならない森林の宝庫、町山がある。自然に恵まれ、緑に包

まれた町だ。

あれはたしか、二、三年生のこ

ろだった。山の好きな父に連れら

れて町山に行つたときのことだ。

町山は、町の北、森山のふもとに

あるが、静かな沼の水にうつる満

開の桜の色と黄緑の柳の色が今で

も忘れられない。

その近くにある一つの記念碑の

前に行くと、私たち姉妹に向かっ

て「この記念碑は、おまえたちの

伊藤庶務課長から、山火事予防に

ついて、それぞれ次のような対策

が発表された。

◎民有林関係

一広報活動による山火事予防運動
の展開

二警戒宣伝巡回による啓蒙宣伝

三林内作業者に対する火気使用注
意の徹底

一「山火事用心」の横断幕の掲揚
二山火事予防ポスターの掲示
三宣伝力による管内巡回
四危险地域のバトロール強化
五火入れの届出制の徹底強化
六国有林関係

一「山火事用心」の横断幕の掲揚
二山火事予防ポスターの掲示
三宣伝力による管内巡回
四学校、関係業者等に対する協力

要請
五学校、関係業者等に対する協力
六国有林関係
七林野バトロールの強化と入山者
に対する指導

見直されてくる国産材の価値
阿仁又国有林の面積は六〇〇ヘクタ
ーで、昨年伐採した杉は、明治四十
年に植栽されたものである。

このたび植えられた杉苗も、六
年で、昨年伐採した杉は、明治四十
年に植栽されたものである。

私はその時、ひいおじいさんの業績と森林の大切さが初めてわかつた。そして今さらのようにほこりに思い、緑化運動に力を注いだ人が、身近な人だと気が付き、緑の山を大切にする心がいっそう深められた。

私の家はすづめ館運動公園の近くにある。また野鳥の森にもわりあい近い。そんな環境に私は育つた。すづめ館公園では小さいころよく姉といっしょに遊んだものだ。

春には、花見の場所として、夏にはそよ風のふくすずしい場所と

言いながら、斎藤綱藏と刻みこみず、研究と仕事に全力をつくしたということだった。

私は「おじいさんはえらいなあ」と言つた。秋には、桜の

まれた石碑を何回もなでてみた。

ひいおじいさんは、町民の幸せのために植林こそが、もっとも大切な仕事だと信じ、自分をかえり

てひいおじいさんのこと話をいろいろ話してくれた。

木が葉を落し、地面は落葉でいっぱいになる。冬は雪の中をそりやスキーデベッテ遊んだ。

考えてときりがないほど、いろんな思い出がかけめぐる。

しかし、こうしたことも、だれかがあの公園に木を植えたからこそ、できたのだと思う。

木は、一年や二年で大きくなるものではない。長い年月をかけて大きくなるものだ。

今私たちが緑に包まれた町で明るく伸びのび生活できるのも、たくさんの人々の苦労があつたのだと考えさせられ、緑を愛する心を受けつぎたいものと思っている。

燃やすまい みんなが 来る山歩く山

豊かな緑は国土を守り、豊かな生活を約束してくれます。この緑をみんなで大事に育てましょう。雪消えと共に入山の機会が多くなりましたので次の点にご協力してください。

- ①たき火をした時は、跡始末を完全にすること。
- ②たばこの吸殻は、必ず消すこと。
- ③車からたばこの吸殻を投げ捨てないこと。
- ④強風又は乾燥時及び枯れ草等のある危険な場所では、マツチの使用やたき火はやめること。
- ⑤火入れの許可を必ず受けること。



五城目町緑化推進委員会

豊かな緑 みんなの郷土

わたしは山火事防止の
シンボルです
どうぞよろしく

五城目 スイミングスクール

長期(5月~11月)

募集

受講料

週1回コース 2,800円
週2回コース 4,600円

主催: 秋田アスレティッククラブ
後援: 五城目町教育委員会
場所: 五城目町屋内温水プール

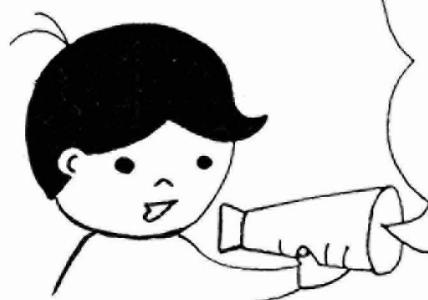
● お問い合わせ 0188(64)0381 秋田アスレティッククラブ

= 注意事項 =

- 申し込みは受講料を添えて体育館へ
- 5月の練習は週1回コースは月2回・週2回コースは4回ですので月謝は半額になります。尚月謝は月々体育館へ。

AACスポーツ訓

明るく なかよく 元気よく
みがけよ心 きたえよからだ
きょうもみんなで がんばろう



○印が火曜日コースの練習日 △印が金曜日コースの練習日です。

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
5	・	・	・	・	・	1	2	3	1	2	③	4	5	△	7	・	・	①	2	3	△	5
月	4	5	6	7	8	9	10	8	9	①	11	12	△	14	6	7	⑧	9	10	△	12	
11	12	③	14	15	△	17	15	16	○	18	19	20	21	13	14	⑤	16	17	△	19		
18	19	△	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	29	20	21	△	23	24	25	26	
25	26	27	28	29	30	31	29	30	・	・	・	・	・	27	28	29	30	31	・	・		
9	・	1	②	3	4	△	6	10	6	7	8	⑨	10	11	△	13	14	15	16	17	18	
月	7	8	9	10	11	△	13	14	15	16	17	⑧	△	20	12	13	④	15	16	17	⑧	19
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	・	・	・	・	・	19	20	①	22	23	24	25	
28	29	30	・	・	・	・	26	27	28	29	30	31	・	23	24	25	26	②	28	29		

春季作業賃金決まる

五城目町農業委員会では、昭和55年春季農作業の賃金および料金を下の表のとおり決定しましたので、ご協力ををお願いします。また、次の事項を守り農作業事務のおきないよう十分注意してください。

- ①作業前後には、機械、施設を十分点検整備し、作業安全につとめる。
 - ②トラクター、耕運機を運転するときは、特に踏切や道路での運行に注意し、無免許運転や飲酒運転は絶対にしない。
 - ③子どもやお年よりに対しては、機械や施設に近づけないようにする。

作業内容		金額	備考
水田耕起	整理田	4,000円	10a当り
	未整理田	4,500	
水田代かき	整理田	4,000	10a当り
	未整理田	4,500	
育苗	稚苗	550	1箱当り
	中苗	510	
手植	男	4,500	1日当り
	女	4,500	
機械植苗持ち	稚整理田	16,400	10a当り
	苗未整理田	16,600	
機械植植付のみ	中整理田	19,600	稚苗22箱標準
	苗未整理田	19,800	
除草	整理田	4,300	10a当り
	未整理田	4,500	
	男	4,500	1日当り
	女	4,200	
水田転作畑碎土	1回	2,200	10a当り 水田耕起後の碎土
畑耕起	1回	4,000	
畑及雑作業	男	4,500	1日当り
	女	4,000	
薬剤散布	1回	600	10a当り 散布機持ち
トラクター運転作業員		6,500	
			1日当り 機械委託者持ち

- ・1日8時間労働とする
- ・賄なし
- ・使用農機具には運転作業員1名付とする

のとおり行います。対象となつて
いるお子さんは必ず受けてくださ
い。
問診票は、お子さんの健康状態
をみきわめるための重要な資料で
すので、必ず保護者が記入して、
当日、母子健康手帳といっしょに
持参してください。
また、お子さんの体温を測定し
て健康状態を確めてください。

小児マビ
ワクチン接種
21・22日

〔おひらく〕



21

田
程

三歳児健康診査
20日

四月二十日

四

四

清一 桃子

△日 程
は、必ず受診してください。当院
アンケート用紙と母子手帳を持参
してください。

・四月二十日
フナ 5kg
八郎潟町 南秋

秋海友会

岡本 松橋 清一 恵子
帝釈寺 草皆 裕樹 明子
正光 美智子 長次郎
日向 千賀子

誕生
おめでとう



杉沢　新町　石川　誠渡辺　和雄　美和信子
中川京　吉川　鶴見　賢一　サダ子

おへやみ申しあげます

8